

令和8年度事業承継マッチング支援事業委託業務 公募型プロポーザルに係る質問及び回答

<※一部文言を浄書しています>

NO	項目	質疑	回答
1	—	本業務に関連して、受託者が利用者から成功報酬等の費用を徴収することを想定しているか。想定している場合には、委託費対象業務と成功報酬対象業務のそれぞれの範囲についてご教示ください。	受託者が、受託期間中に利用者から成功報酬等の費用を徴収することは想定していません。
2	—	(成功報酬等の徴収を想定する場合) 本業務により、利用者からの問い合わせが受託者に集約され、受託者が利用者との接点を獲得することで、その後の民間取引につながることを想定されます。この場合、公金により実施される事業の結果として、受託者に成功報酬等の収益が発生する構造となり得ますが、公金による事業実施と民間収益活動との関係がどのように整理されているのか。 また、このような場合に、公募の公平性の観点から特定の事業者には収益機会が集中することが許容されるものとして整理されているのか。許容されない場合には、どのような整理を想定されているのかについても併せて教えていただきたい。	NO1の回答をご参照ください。
3	—	高知県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携にあたり、センターと受託事業者の業務区分や役割範囲について、想定されている整理があれば教えていただきたい。	受託者と高知県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携については、自由にご提案ください。受託者決定後に、県・受託者・高知県事業承継・引継ぎ支援センターの三者で提案内容を踏まえ、業務区分や役割範囲の調整を行います。
4	—	オープンネーム型プラットフォームへ掲載する記事作成において、事業者への取材は、現地での対応が必須でしょうか。それともオンラインでの取材対応も可能でしょうか。	本委託業務において効果的と考える方法をご提案ください。予算その他を考慮して柔軟に対応いただくことは差し支えありません。